

～都道府県の魅力や特色を伝えよう～

単  
元  
名

## 桃小のケンミン SHOW

教科書出版社名（日本文教出版）

○ 小学校（ 4 ）年 教科等（ 社会・総合的な学習の時間 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- ・47 都道府県の地形や産業、伝統や文化などの特色について調べ、わかりやすく他者に伝える力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・調べ学習でわかったことについて、タブレット端末を使用してプレゼンテーション資料を作り、グループで話し合っ  
て理解を深め、表現する力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集・・・本に付箋を貼りながら読んだり、本の内容からさらに詳しく調べたいと思った事柄についてタブレ  
ット端末で調べたりして、必要な情報を集める。
- 整理・分析・・・ワークシートに書いた、調べたことをタブレット端末を使用して整理する。
- まとめ・表現・・・調べたことを Google スライドにまとめ、学級で発表しあい、気づいたことや分かったことについて  
話し合う。

○ 学習の展開（全 6 時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第 1 次 ☆	<ul style="list-style-type: none"><li>・グループで、調べる都道府県を決める。グループ内で、その県の何について主に調べるか、それぞ れ一人ずつのテーマを決める。</li><li>・学校図書館の資料等（さらに調べたい内容についてはインターネットも活用する）を活用して 調べる。</li><li>・調べたことをワークシートに記入する。</li></ul>
第 2 次	<ul style="list-style-type: none"><li>・調べた事柄について、他者が興味をもって見たり聞いたりできるように工夫して、Google スライド にまとめる。</li></ul>
第 3 次	<ul style="list-style-type: none"><li>・Google スライドを使って学級で発表する。</li><li>・Google フォームを使って、一番行きたいと感じた県（発表）を選び、その理由について考えた ことを書き込んで交流する。</li></ul>

(本時 2/6 時)

☆ 学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい

・自分のグループが調べる県の特徴について、図書館資料やインターネット資料を用いて調べることができる。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">県の特徴を調べよう。</div> ・グループで一つの県を調べる。前時に、その県の何について調べたいかについて話し合い、それぞれの担当を決める。(一人ひとつのテーマ。「祭り」「民謡」「昔から伝わる伝統料理」「県の歴史」「出身の有名人」「産業」など)	○ワークシートに調べたことを記入し、学んだことを話し合って理解を深め、最終的には Google スライドにまとめて友だちに伝えることを知らせる。
25	2. 資料から、自分が担当するテーマについて必要な情報を探し、自分の知らなかった情報や他都道府県と違う特徴をワークシートに記入する。	○事前に資料を種類別、テーマ別に机上に並べておく。 ○参考にした文献(著者・本の題名・発行日)などもメモするよう指導する。 ○調べたい事を探せないときは、百科事典を用いたり、本のタイトルや目次を見たりして探すように指導する。
10	3. 資料として使ったおススメの本、調べ方のポイントなど、調べた感想を発表する。	○ワークシートには出典を明記するよう指導する。 ○知らなかったことを知る楽しさ、興味をもつ範囲を広げていくことの楽しさに気づかせる。
5	4. ふりかえり。	○友だちの発表を聞くことで、新たな観点で次の授業の時にさらに深く調べられるようにふりかえらせる。

図書館活用  
ポイント



参考にする図書館資料のページを  
タブレット端末で撮影する様子。